

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	R03-54-21-02
------	--------------

二期作の1作目の利用に適した春播きサイレージ用トウモロコシ品種	
[要約] 飼料用トウモロコシ二期作栽培体系における1作目に利用する品種の選定のため、RM100～118の6品種を比較した。4月7日に播種して7月26日～8月2日に黄熟期で収穫した。折損発生率の平均値は2.1%で、P9400、LG30500とP1204で発生した。乾物中雌穂重割合はLG30500が最も高かった。供試3年目のSH5702は折損、倒伏、根腐病の発生がなく、またTDN収量が供試品種中で最も多くなった。	
畜産技術センター・企画指導部・企画研究課	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

県奨励品種改訂の基礎資料として、トウモロコシ二期作栽培体系における1作目に利用する品種の選定のため、市販されている品種を中心に飼料用トウモロコシの品種比較試験を行う。

[成果の内容・特徴]

- 1 相対熟度 (RM) 100～118 の6品種 (表1) を4月7日に播種し、7月26日～8月2日に収穫して、生育状況及び収量性を比較した。
- 2 全ての品種が8月上旬までに収穫となり、収穫時のミルクラインは3.5～7.0で、全ての品種が黄熟期であった (表2)。
- 3 折損の発生率の平均値は2.1%であり、LG30500とP1204に5.0%、P9400に2.5%の折損が発生した (表2)。
- 4 病害は、根腐病の発生率が平均5.4%であり、P9400、TH1525、LG30500およびP1204に2.5～12.5%の発生があった (表2)。
- 5 TDN収量の平均値は152.4kg/aで、SH5702は174.6kg/aで最も多かった (表3)。
- 6 乾物率の平均値は32.0%であった。全てサイレージの調製に適する25～35%の範囲であった (表3)。
- 7 乾物中雌穂重割合の平均は51.2%で、LG30500は53.8%で最も高かった (表3)。
- 8 以上のことから、供試3年目のSH5702はTDN収量が特に多いことから奨励品種としての選定をされた。

[成果の活用面・留意点]

- 1 4～7月の気象条件は、平均気温の積算温度は2,526℃ (平年差+57℃)、積算日照時間は592時間 (平年差-15時間)、積算降水量は681mm (平年差+92mm) であった。
- 2 SH5702は相対熟度 (RM) が118であり収穫時期がやや遅くなることから、二期作体系の1作目で利用する場合は、播種時期が遅れないことが必要である。

[具体的データ]

表1 4月播種試験供試品種

No	品種名	商品名	RM ¹⁾	会社名	備考
1	P9400	パイオニア100日	100	パイオニア	奨励品種
2	TH1525	試作品	105	タキイ	2年目
3	34N84	パイオニア108日	108	パイオニア	奨励品種
4	LG30500	スノーデント110	110	雪印	2年目
5	P1204	パイオニア110日	110	パイオニア	2年目
6	SH5702	スノーデント118R	118	雪印	3年目

¹⁾販売元の公表値

表2 4月播種試験生育調査結果

No.	品種名	発芽期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	収穫日	発芽 ¹⁾ 良否	初期 ¹⁾ 生育	倒伏 (%)	折損 (%)	根腐病 (%)	ミルクライン	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)
1	P9400	4/18	6/16	6/16	7/26	9.0	7.5	0.0	2.5	7.5	5.0	254.1	100.4	19.7
2	TH1525	4/18	6/16	6/16	7/26	9.0	8.0	0.0	0.0	12.5	3.5	247.5	94.1	20.9
3	34N84	4/17	6/16	6/16	7/30	9.0	9.0	0.0	0.0	0.0	4.5	248.8	96.0	21.4
4	LG30500	4/17	6/17	6/17	7/30	9.0	8.0	0.0	5.0	2.5	4.0	262.6	97.7	21.6
5	P1204	4/17	6/16	6/16	8/2	9.0	8.0	2.5	5.0	10.0	7.0	248.5	105.5	20.0
6	SH5702	4/17	6/18	6/18	8/2	9.0	7.0	0.0	0.0	0.0	4.5	257.4	110.2	22.1
	平均	4/17	6/16	6/16	7/29	9.0	7.9	0.4	2.1	5.4	4.8	253.2	100.7	20.9

¹⁾ 評点で評価した。1 (極不良) ~ 9 (極良)

表3 4月播種試験収量調査結果

No.	品種名	収量 (kg/a)			乾物率 (%)	有効雌穂率 (%)	雌穂重割合 (%)	ブリックス糖度 (%)
		生草	乾物	TDN				
1	P9400	591.3	203.6	146.6	34.5	90.0	51.4	7.7
2	TH1525	571.8	182.3	130.5	31.9	102.5	50.1	6.3
3	34N84	636.5	210.2	150.3	33.0	102.5	49.5	9.6
4	LG30500	746.8	223.5	162.3	29.9	107.5	53.8	5.3
5	P1204	612.3	207.4	149.9	34.0	97.5	52.5	10.1
6	SH5702	848.5	244.2	174.6	28.8	102.5	49.6	8.9
	平均	667.9	211.9	152.4	32.0	100.4	51.2	8.0

[資料名] 令和3年度試験研究成績書

[研究課題名] 飼料作物奨励品種選定試験

[研究内容名] ア トウモロコシの品種比較試験 (4月播種)

[研究期間] 令和3~7年度

[研究者担当名] 喜多浩一郎、森村裕之、浅川祐二